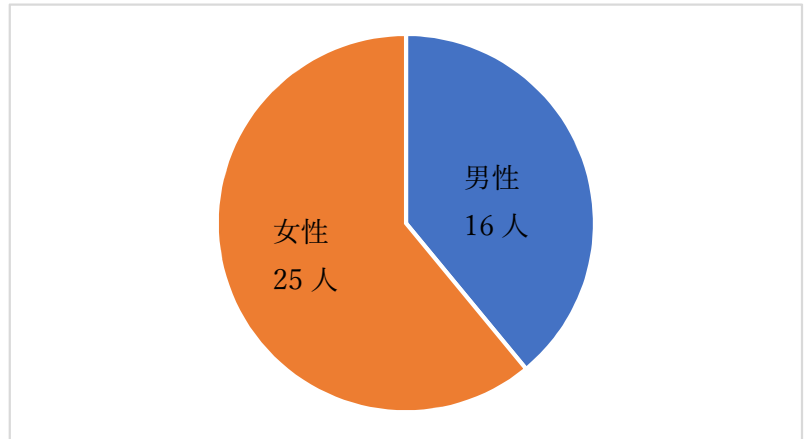


広報かもがわ読者アンケート集計結果

- 1 実施期間 10月15日(火)～10月31日(木)
- 2 回答人数 41人
- 3 アンケート集計結果

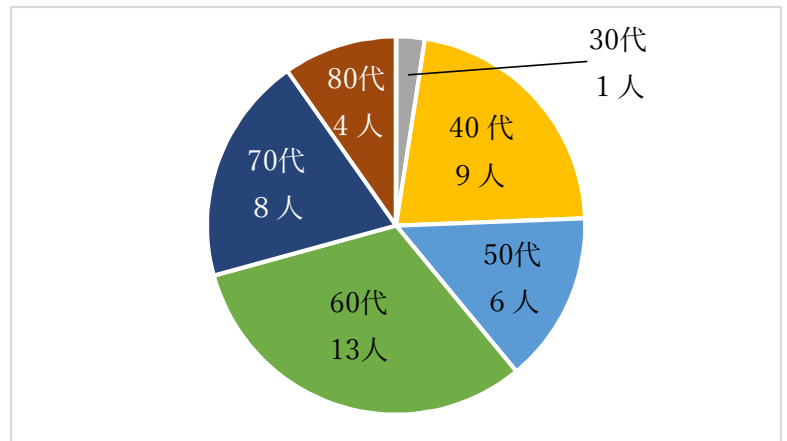
(1) 読んでいる方の性別を選択してください。

回答	人数
男性	16人
女性	25人
合計	41人



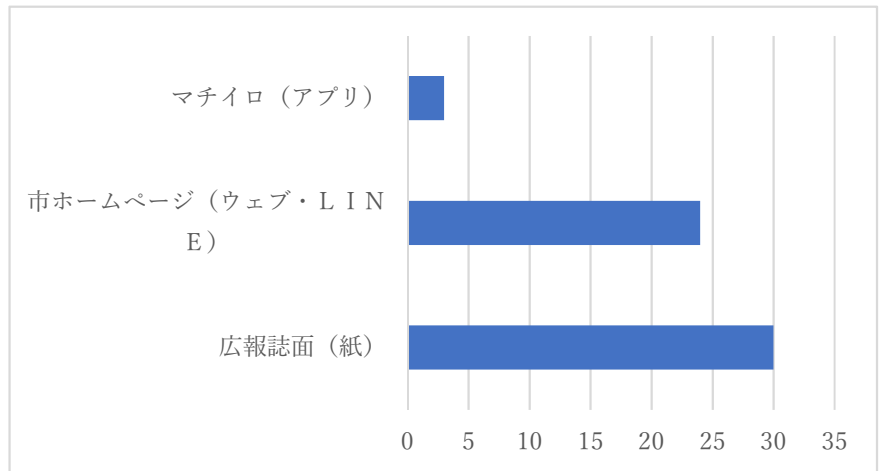
(2) 読んでいる方の年代を選択してください。

回答	人数
20歳未満	0人
20代	0人
30代	1人
40代	9人
50代	6人
60代	13人
70代	8人
80代	4人
90歳以上	0人
合計	41人



(3) 広報かもがわはどの媒体で読んでいますか？（複数回答可）

回答	人数
広報誌面（紙）	30人
市ホームページ （ウェブ・LINE）	24人
マチイロ （アプリ）	3人

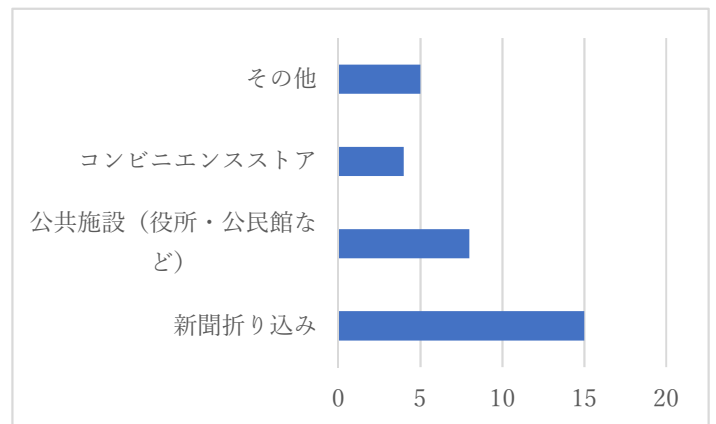


(4) Q3で「広報誌面（紙）」を選択した方へ。広報誌はどこで入手していますか？

回答	人数
新聞折り込み	15人
公共施設（役所・公民館など）	8人
コンビニエンスストア	4人
その他	5人

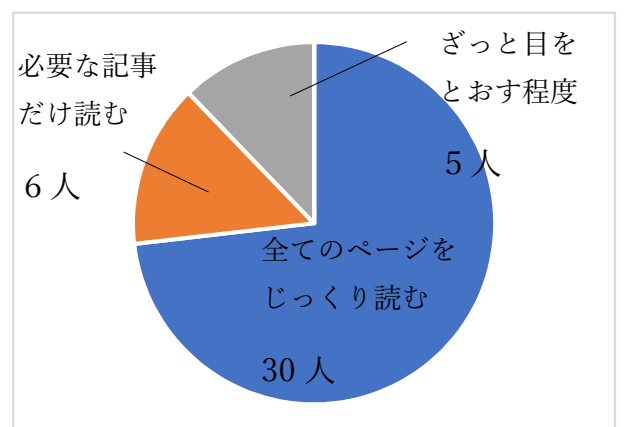
※その他の具体的な回答

スマホ、マンションに配架されている（東条）
郵送、子どもの住む共同住宅、マンションのロビー



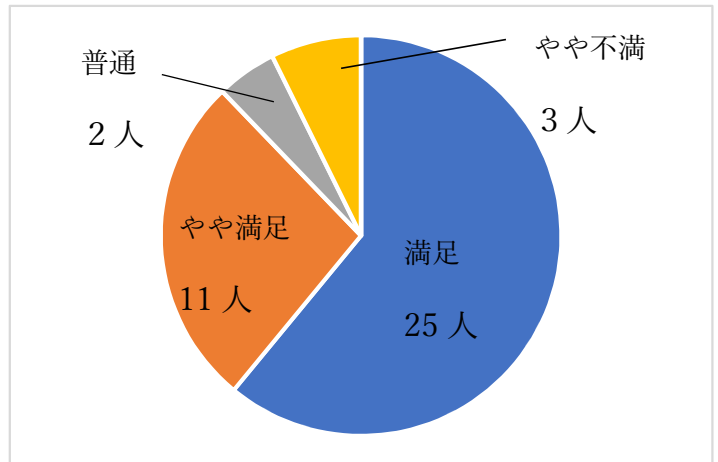
(5) 広報かもがわをどのように読んでいますか？

回答	人数
全てのページをじっくり読む	30人
必要な記事だけ読む	6人
ざっと目をとおす程度	5人
表紙と裏表紙だけ見る	0人
ほとんど読まない	0人
まったく読まない	0人
合計	41人



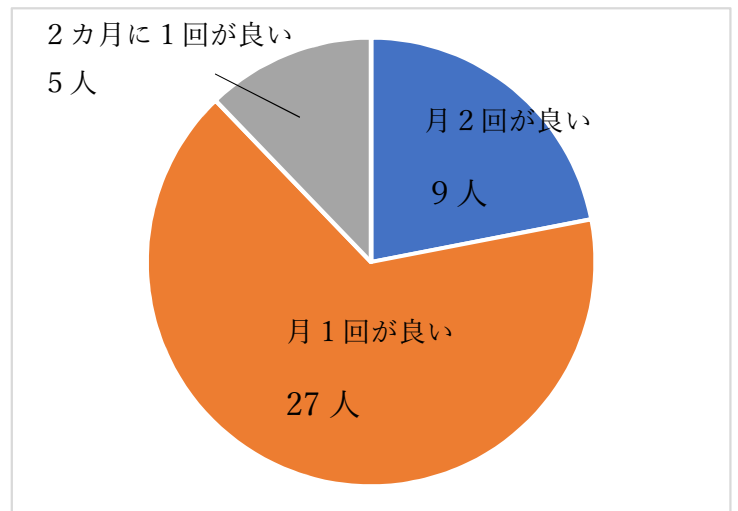
(6) 現在の広報かものがわに満足していますか？

回答	人数
満足	25人
やや満足	11人
普通	2人
やや不満	3人
不満	0人
合計	41人



(7) 発行回数について

回答	人数
月2回が良い	9人
月1回が良い	27人
2カ月に1回が良い	5人
3カ月に1回が良い	0人
合計	41人



(8) 改善してほしい内容を教えてください。

■発行回数に関する意見について

▽月1回の発行について

- ・改善してほしい点はありません。月1回で十分です。
- ・月1回で十分楽しめます。
- ・広報誌発行に係る経費（人件費、製本費、配送コスト等）を考慮すれば月1回又は2か月に1回で十分である。
- ・現在の発行回数だと情報が2回に分散されているため、1回でまとめた方が読む手間もかからない。
- ・LINEで流れてくるもので広報を拝読しています。市の財政的な問題があるのであれば、月1回でいいと思います。
- ・財政的な面で月1回で良いと思います。
- ・鴨川市の財政が厳しいので、経費節減のため月1回の発行になるのは仕方がない。スマホでもたまに読みますが、紙のほうが見やすいです。
- ・発行は月に1回で良いと思います。
- ・月1回で十分。
- ・内容も充実していて、毎回楽しく拝見してます。ただ、発行回数は月に1回程度で良いと思います。
- ・月1回でいいと思う。いつも表紙の写真が素晴らしいと思います。
- ・いつも楽しく拝見しています。月1回で良いと思います。
- ・財政的に厳しいなら、月1回でも良いと思うが、回数を減らすのであれば、配布方法を見直してほしい。私はマンションの1階に設置されている広報誌を受け取ることができ、近所のお年寄りもコンビニにも行けず、プレミアム商品券があったことも知らない。ネットで、フォームでなんて言われても、年寄りもそんなことできないし、みんな「紙」で見たいと思っている。民生委員さんに頼んで配布してもらうとか検討してほしい。コンビニに置いていても、余って捨てていると聞いたので、もったいないと思う。無駄がなく、皆さんに配られる方法を考えてほしい。（電話で聞き取り）
- ・以前住んで居た自治体でも広報紙は月に1回でした市の財政からみても2回の必要性を感じられない

▽月2回の発行について

- ・いつも大切な情報をありがとうございます。月2回は、費用もかかり大変だと思います

が、私は

①月1回だと、情報が遅くなることもあり、また情報量も多く紙も増える。

②よそは、月1回とか、よそと、同じにするのではなく、鴨川は、鴨川で、市民に、近い広報紙。身近な、防災、子育て、高齢者支援、現役世代支援、今そこに市役所がついてますアピールの広報紙であってほしいです。

③スマホ、HPでアプリ、Webでと、言いますができる人はいいです。わからなかったらスマホ教室や子供、孫に教えてもらってと言いますがこれも大変な事。若い人や高齢者の方が、スマホは、高いし、通信料を払って行くのも大変だと。時代遅れと言われても全世代のために紙体の発行を希望します。

長くなってすいません。「広報かもがわ」のファンなので熱くなりました。これからも期待しています。頑張ってくださいね。

・できれば月2回が理想です。毎月1日と15日は楽しみの一つです。

▽2カ月に1回の発行について

- ・毎回楽しく読んでます。ただ、新聞の購読者の減少などから、紙媒体から情報を得ている人が減っていると思います。ホームページやLINEでも十分だと思いますが、見れない方もいることから、2か月に1回でもよいと思います。
- ・必要な情報はLINEでもくるので、紙媒体の広報は必要な人にだけ配布すれば良いと思うが、現実には難しいだろうから、2か月に1回でも良いと思います。

■その他の意見

- ・必要な情報はホームページで検索するので、紙はあまり必要ではない。経費削減にもなります。
- ・市民の活躍をもっと載せてほしい。
- ・「ぐるっと千葉」のように特集ページがある地域紙にすると、市民が知らない鴨川の魅力を発見できるきっかけになると思う。
- ・館山市のホームページにある「ファーマーズレポート」のように農業生産者や漁業者などにフォーカスを当て、鴨川産食材のこだわりや美味しい食べ方などを広報するのも良いと思う。
- ・市で管理しているソーラー発電機器があれば、その1か月間の総発電量を掲載した方が省エネやCO2削減の観点からも色々と良いと思います。
- ・毎回、表紙の写真など楽しく見えています。
- ・これだけスマホが普及しているので、紙でなくても十分だと思います。
- ・いつも楽しく拝見させていただいております。それと、有料広告の欄をもっと広げてみ

てはどうでしょうか。

- ・毎号楽しみに読んでいます。
- ・インターネット環境がないため「詳しくはホームページへ」というのはやめてほしい。紙面に内容を全部書いて欲しい。情報は広報誌でしか見てないのでむしろ発行回数を増やして欲しい。(電話で聞き取り)
- ・イベントや学校行事などもわかると嬉しいです。
- ・公民館研修或は同施設を利用した行事を1頁紙面にまとめ募集状況や実施した成果を周知する。
- ・とても楽しみにしています。新聞をやめたら、広報が読めなくなってしまい、がっかりしていました。図書館で本を借りる際に、広報が置いてあったのを見て、嬉しくなりました。議会だよりは地域の回覧で各家庭に配られますが、広報かものがわは新聞を読んでいると、どこかに出かけて行って手に入れなくては読むことができません。WEB版でも読めますが、できれば紙の広報がいいと、読めなくなってから実感しました。ニュースなどの情報はネットのほうが早いので、新聞をやめてしまいましたが、広報かものがわは、やっぱり紙で読みたいと感じています。矛盾しているかもしれませんが、今の思いです。
- ・新聞折り込みによる配送は、やめたほうがよい。議会だよりと同じく、町内会経由にするべき。
- ・表紙裏表紙写真 不要かと思います。全く興味ありません。
- ・新聞折込に入ってくるので読みますがそうでなければあえて読まない
- ・移住者向けの情報が有れば嬉しいです。
- ・紙媒体は、徐々に無くしていくのが、環境の面から正しいと思います。
- ・若い方～中高年の方は、市のホームページやアプリの活用が多いと思いますが、70代後半の方は誌面利用が多いと思います。同年代はみな「広報かものがわ」を読んでいます（「広報かものがわみた？」が合言葉です）。同様に新聞も年配の方は購入しているので、選択方法は新聞方入手が多いです。読む時間もたっぷりあるのでじっくり読んでいます。表紙から始まって内容も豊かですし、暮らしの情報、TOWN情報とレイアウトも工夫されていて満足で読みやすいです。市長さんのコラムコーナーは親近感も感じられてとても楽しみにしています。
- ・穴あけをやめてよかったと思います。経費削減として部数を減らし（設置場所やその数の見直し）たり、紙質を下げたりしても良いかとも思います。